

英語科学習指導案

福山市立誠之中学校 授業者：湯藤 武

- 1 日時 平成 22 年 1 月 4 日 (木)
- 2 学年・組 1 年 組 (18 名)
- 3 単元名 Unit8 At a Bazaar

【1】 つまづきの把握

平成 22 年度基礎・基本定着状況調査 5 2

次の 1・2 の会話文の () 内の語をすべて用いて英文を書き、会話文を完成させなさい。

A: I'm sleepy today.
B: What (you / time / did) go to bed?
A: At twelve.

(注) sleepy 眠い

【出題の要旨】

疑問詞の用法について知識があり、疑問詞を用いて簡単な文を書くことができる。

【学習指導要領の内容・領域】

エ「書くこと」
(ア)文字や符号を識別して、語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと。

	正答率	解答類型	1 正答	2 準正答	3 準正答	4 誤答	5 誤答	6 誤答	7 誤答	8 誤答	9 誤答	無解答
本校	15.3%	本校の割合 (%)	19.7	0	0	25.5	1.5	0.7	13.1	0.7	31.4	19.7
広島県	55.7%											

この問題を解くために必要な力

- ・単語の意味を正しく理解し、正確に綴る力
- ・文の構造を理解し、正しい語順で文を書く力
- ・返答と疑問文の関係を正確に理解する力

誤答分析

○回答類型 4・9 について
両類型とも、返答が時刻を表現していることを理解できていなかったために疑問文が時刻をきくものであるということが分からなかった。したがって What time did you・・・? とならずに What did you・・・? という疑問文になったと推測される。

【1】 つまづきの把握

1 学期総仕上げワークシート

4 次の文の () に適する語を書いて、対話文を完成させなさい。
(5) () that girl? — () my sister.

解答類型	通過率
1 (Who's) (She's)	18.1
2 (Who is) (She is)	0.9
3 類型 1 において一箇所が誤答の場合	27.2

解答類型	通過率
4 × 類型 1 において二箇所以上誤答がある。	0.9
9 × 上記以外の解答 (含む：一方が無回答)	0
0 無回答	45.5

この問題を解くために必要な力

- ・文の構造を理解して書く力
- ・返答から疑問文の内容を決定して表現する力

誤答分析

返答を見て何を尋ねている疑問文かを把握できないために疑問詞の間違いがみられた。また be 動詞の短縮形の欠落があった。

○誤答例

(Who's) that girl? (Yes,) my sister. 返答を Yes を使った文にしている。
(Who) that girl? (She's) my sister. be 動詞の短縮形にしていない。
(What's) that girl? (She) my sister. 疑問詞の誤り, be 動詞の欠落

【2】 指導改善ポイントの明確化

調査結果からみる課題

【課題となる力】

語彙の定着を図り、適切な語を用いた対話文及び疑問詞のある疑問文とその応答する内容の関係を正確に把握し、双方の文構造を理解して自己表現する力

【指導上の課題】

疑問詞のある疑問文を聞いて、それに適した応答が何であるかを、練習の中や日々の教室英語の活用のなかで気付かせる練習量の不足。

指導改善ポイント

疑問詞のある疑問文の構造やそれに関する応答の仕方を定着させるドリル

【指導の工夫】



疑問詞のある疑問文の構造を理解させる。



対話練習を通して質問の仕方とそれに対する応答の仕方の定着を図る。話す活動を書く活動へつなげる。



疑問詞の疑問文の構造を理解させる。

疑問詞	主語（～は）		動詞	目的語
What	do	I	live (in)	Hiroshima, Fukuyama . . .
Where		you	like	anime, gyoza, sports, . . .
Which		Hiroshi	play	soccer, baseball, volleyball . . .
What time	does	he	have	a watch, a cat, a bike . . .
		she	study	breakfast . . .
		his brother	watch	TV
How much		your sister	have	

- ・語群から適語を選びながら疑問詞の文構造の定着を図る。
- ・三人称単数形での一般動詞の原形の形と位置の確認。



対話練習を通して質問の仕方とそれに対する応答の仕方の定着を図る。

- ・疑問詞を使って尋ねていく中で、疑問文の構造を理解させる。
- ・表現に必要な単語は随時して、表現の幅を広げていく。

【対話例】

- ・ What time do you get up? I get up at seven.
- ・ Where is my bag? It's on the chair.
- ・ Where do you live? I live in Fukuyama.
- ・ How much is it? It's five thousand and three hundred yen.
- ・ Which T-shirt do you like best? I like this one best.
- ・ What is your favorite anime? My favorite anime is "My neighbor Totoro".

話す活動を書く活動へつなげる。

【3】 単元について

学習指導要領では、『外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くことや話すことなどの実践的コミュニケーションの能力の基礎を養う。』ことを目標として設定されている。

この単元では買い物での会話から「どこにあるか」や「どれが好きか」などの尋ね方やその答え方を学習していく。内容についてはヒロとジェニーはインターネットテレビで知り合った元ブラジルのサッカー選手のエドゥが紹介してくれた子どもたちへの贈り物を探そうと、インターナショナルスクールでのバザーで素敵なスポーツウェアを見つけ買った。

学習内容としては店員とお客との会話から買い物で必要な表現を学んでいく。ここでの言い方を活用し、コミュニケーションの基礎を学習し、表現の幅を広げる学習する。

言語材料については Where~? Which ~? How much ~? I like this one best. を使った基本的な表現を理解し、疑問文に対する答え方を表現できる。これらの応答を活用して円滑なコミュニケーションをどう表現するのかを学び、より実践的なコミュニケーションの力を付けることができる。

【4】 単元の目標

ア コミュニケーションへの意欲・関心・態度	イ 表現の能力	ウ 理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
新しく習った表現を用いて積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。 理解できないところがあっても、推測するなど聞き続けている。	疑問詞where, whichを使って正しく尋ねたり、答えたりすることができる。 疑問詞where, whichを含む肯定文や疑問文を正しく書くことができる。 正しい強勢、イントネーション、区切などを用いて音読できる。	書かれた内容について正しく読み取ることができる。 聞いた内容について大切な部分を聞き取ることができる。	疑問詞where, whichを使った疑問文とその答え方を理解している。 疑問詞whenの用法や日付の言い方を理解している。 買い物の場面に必要な表現を理解している。 外国文化における日常生活や風俗習慣などを理解している。

【 5 】 指導と評価の計画

(全6時間)

時	学習内容(時数)					評価規準	評価方法
		関	表	理	知		
一	Unit 8 の本文の内容に興味・関心を持ち、概要をつかむ。					ア 理解できないところがあっても、推測するなど聞き続けている。 ウ 聞いた内容について大切な部分を聞き取ることができる。	ワークシート 発表内容
	本文の音読					イ 正しい強勢、イントネーション、区切などを用いて音読できる。(正確さ)	行動観察
二	疑問詞 where と which の文を理解して、それらに答えることができる。 (本時)					イ 疑問詞 where, which を使って正しく尋ねたり、答えたりすることができる。 イ 疑問詞 where, which を含む肯定文や疑問文を正しく書くことができる。	発表内容 ワークシート
三	P64, P65 の内容を具体的に理解する。					エ 買い物場面に必要な表現を理解している。	ワークシート
	状況に応じた疑問詞の疑問文が表現でき、答えることができる。					エ 疑問詞 where, which を使った疑問文とその答え方を理解している。	ワークシート
四	P65 の内容を具体的に理解する。					ウ 書かれた内容について正しく読み取ることができる。	発表内容
	When の疑問文を理解して、表現することができる。 P.69 の本文の内容を細かく理解する。					エ 疑問詞 when の用法や日付の言い方を理解している。 ウ 書かれた内容について正しく読み取ることができる。	ワークシート 行動観察
五	P.69 の本文の音読					イ 正しい強勢、イントネーション、区切などを用いて音読できる。	行動観察
	P.69 の本文の内容を具体的に理解する。					ウ 書かれた内容について正しく読み取ることができる エ 外国文化における日常生活や風俗習慣などを理解している。	ワークシート
六	単元テスト(評価問題)					イ 疑問詞 where, which を使って正しく尋ねたり、答えたりすることができる。 イ 疑問詞 where, which を含む肯定文や疑問文を正しく書くことができる。	テスト

太枠部分が課題となる力を特に育成する時間

【 6 】 本時の学習

(1) 本時の目標

- ・ 疑問詞で始まる疑問文やその答えを、話すことができる。
- ・ 疑問詞で始まる疑問文やその答えを、書くことができる。

(2) 本時の学習展開

学習活動と予想される反応	指導事項	指導上の留意事項	評価規準(評価方法)
1 ウォームアップを行う			
英語であいさつをする。 自己評価カードの記入 曜日、日付、天気など		英語を学ぶ雰囲気をつくる。	
2 本時の目標を確認する。			
What, Who, Where, Which, How many で始まる疑問文で、質問したり、答えたり、書いたりする。			
3 これまでの疑問詞 (Who, What) の文の復習をする。			
<p>復習</p> <p>疑問詞 + 現在進行形</p> <p>ピクチャーカード見せて</p> <p>Who is playing soccer? What is Emi doing? What is Ken studying?</p> <p>本時の目標・基本文の提示</p> <p>本文より 疑問と応答</p> <p>簡単なやり取り</p> <p>Where are soccer things? They're over there. in, on, under, by の復習</p> <p>Which one do you like best? I like this blue one best.</p> <p>How much is this? It's three thousand yen.</p>	<p>疑問詞の疑問文の語順の復習をさせる。 【絵・実物を見せて】</p> <p>前の方に店のコーナーを設置(いくつかの品物を陳列) 教師：店員 生徒：お客</p> <p>What /who/ How much の英文の語順を比較させる。(何を尋ねているかを聞き取らせる。)</p> <p>全体及び個々に語順を意識させて音読練習させる。</p>	<p>疑問詞のある現在進行形の語順と返答の仕方を確認させる。</p> <p>口頭練習をさせながら語順のルールに着目させる。 ・ be 動詞に着目</p> <p>練習を通して疑問文の組み立て方についておさえ。 金額の表現を確認</p>	
4 練習 (コミュニケーション活動)			
<p>練習 1 聴く・話す活動</p> <p>ペアーク (ワークシート)</p> <p>1. Where is your ~? It's on/under/by . . .</p> <p>2. Which one do you like ~ best? I like ~ best.</p>	<p>疑問詞の疑問文とそれぞれの応答文の内容に着目させる。 ペアワーク 店員役とお客役で話を進めていく。</p>	<p>生徒が正しく英文言いそれに対する応答が適切かを確認していく。</p>	<p>イ 疑問詞 where, which を使って正しく尋ねたり、答えたりすることができる。</p>

<p>3. How much ~? It's ~ yen.</p> <p>練習2 書く活動 ワークシートに英文を書く。</p>	<p>生徒の英文をチェックする。</p>	<p>スペル・語順の理解の確認</p>	<p>イ 疑問詞 where, which を含む肯定文や疑問文を正しく書くことができる。</p>
<p>疑問詞の位置とその応答での語順の確認</p>		<p>語順と疑問詞が適切に使われているか。</p> <p>・ つり銭の渡し方 (日本との違い)</p>	
<p>本文 P. 65の内容の確認</p>	<p>英文の発音チェックをする。</p>		
<p>5 本時の学習を振り返る。</p>			
<p>学習を通してわかったことや 気づきをまとめる。 自己評価カードの記入 家庭学習の指示 次時の学習について</p>			

【 7 】 評価問題

Step 1【実技テスト】

スピーキングテスト

- How are you?
- What's your name?
- Look at Picture A/B.
- What's the date today?
- What is Kenji doing?
- Where is his bag?
- What day do you like best?
- What time do you get up?

解答類型

1	I get
2	
3	
4	
5	

○Step 2

下の()内に与えられた語を並べかえて文を作り、対話を完成させなさい。ただし、文頭に来るものも小文字になっています。

- (1) A: That is my friend, Hiroshi.
B: (he does where live)?
A: He lives near my house.

- (2) A: Look at these pens!
I like that one.
B: (do like which you)?

○解答類型

1	語順も綴りも正しいもの
2 ○	語順は正しいが、綴りに誤りがあるものや、文頭が小文字のもの
3 ×	語順が誤っているもの
4 ×	上記以外の解答
0 ×	無解答

【 8 】 家庭学習

自己表現

【 疑問詞の疑問文と応答文 】

それぞれの語から始まる疑問文を書きなさい。
またそれに対する返答を自分で考えて書きなさい。

(例) What is this?
It is a desk.

What anime do you like best?
I like My neighbor Totoro best.

(1)What の疑問文	返答
.....
.....
(2)What time の疑問文	
.....
.....
(3)Who の疑問文	
.....
.....
(4)Which の疑問文	
.....
.....
(5)How much の疑問文	
.....
.....